第４回救急医療搬送体制等のあり方に関する検討会	参考資料
令和８年 11 月 25 日	1

救急医療搬送体制等のあり方に関する検討会　開催要綱

１．目的

人口構造の変化等により地域の救急医療を取り巻く環境が変化する中、都道府県における救急医療搬送体制においては、救急医療用ヘリコプター（ドクターヘリ）やドクターカーを用いた救急医療及び患者搬送の取組が進められている。一方で、地域によっては様々な課題が生じており、より安全かつ持続可能な体制の確保が求められている。

本検討会では、地域の救急医療搬送体制における、特にドクターヘリ及びドクターカーを用いた救急医療や患者搬送等に関する諸課題について、有識者の参画を得て検討を行い、課題の整理及び今後必要となる対応の方向性等について検討するものである。

２．構成等

（１）検討会は各分野の有識者により構成する。

（２）構成員のうち１人を座長として互選により選出する。座長は、座長代理を指名することができる。

（３）座長は、必要に応じ、検討に必要な関係者等のオブザーバー参加を求めることができる。

（４）団体を代表して参加している構成員がやむを得ず欠席し、代理出席を希望する場合には、事前に医政局地域医療計画課を通じて座長の了解を得た上で、当日の会合において承諾を得ることにより、参考人として参加することができる。

（５）構成員は別紙のとおりとする。

３．検討事項

（１）ドクターヘリ等を用いた救急医療や患者搬送に関する事項

（２）救急患者の搬送や施設間搬送におけるドクターヘリ等の役割に関する事項

（３）その他、関連する制度や運用のあり方に関する事項

４．運営・備考等

（１）検討会は医政局長が主催し、その庶務および事務局は厚生労働省医政局地域医療計画課にて行うものとする。

（２）検討会は、特に非公開とする旨の申し合わせを行った場合を除き、原則として公開するとともに、議事録を作成し公表する。

救急医療搬送体制等のあり方に関する検討会　構成員名簿

（敬称略、五十音順）

淺香　えみ子	公益社団法人日本看護協会　常任理事
猪口　貞樹	日本航空医療学会　理事長
風間　雄一郎	福島県保健福祉部　次長
喜熨斗　智也	一般社団法人日本救急救命士会　会長
小中　俊太郎	公益社団法人日本医師会　常任理事
今　明秀	一般社団法人日本病院前救急診療医学会　理事長
坂本　哲也	公立昭和病院　院長
佐藤　格夫	一般社団法人日本救急医学会　理事
武下　明義	一般社団法人全日本航空事業連合会 ヘリコプター部会ドクターヘリ分科会　委員長
田邉　晴山	一般社団法人日本臨床救急医学会　理事
西山　慶	新潟大学病院　救急集中治療医学講座　教授 （新潟県東部ドクターヘリ運航管理室室長）
横田　英己	エアロトヨタ株式会社東日本航空支社 シニアスタッフ

（オブザーバー）　国土交通省、消防庁、総務省、HEM-Net